

令和2年度いわて希望塾・番外編～「わたしの一押し・わたしが思う未来のいわて」つぶやき募集！～
実施要綱

1 事業実施の趣旨

例年実施していた「いわて希望塾」は、体験活動や交流活動を通じ、岩手の「地域づくり」を担う、心豊かで意欲に満ちた人材を育成することを目的に、2泊3日の日程で実施してきたところ。

今般の感染症拡大により、宿泊・交流事業は中止としたが、岩手の良さや、将来の明るい未来について、考えを深めるきっかけとなるよう、本事業を実施するもの。

2 目的

岩手の良さや理想の岩手について考え、表現し、共有することを通して、故郷岩手への興味・関心を高め、積極的に「地域づくり」を担おうとする気持ちにつなげる。

3 主催

岩手県 岩手県教育委員会 （公社）岩手県青少年育成県民会議〔青少年活動交流センター〕

4 実施期間（募集期間）

令和2年10月20日（火） ～ 令和2年12月10日（木）

5 対象

県内の中学生全学年及び義務教育学校7～9学年の生徒

6 作品募集について

中学生が思う岩手の良いところ（わたしの一押し）や希望する岩手の姿（わたしが思う未来の岩手）について端的に表現したつぶやきを募集する。

つぶやきは50字以内でまとめることとする。表現方法は50字以内であれば形態は問わない。（川柳のような五七五調のものや短歌、三行詩、キャッチコピー等でも可）

下記2部門を設定するので、いずれかの部門に応募する。（両方の部門への応募も可）

(1)「わたしの一押し」の部

自分の住む地域の自慢できるところや教えてあげたいところ、地域で大きな役割を果たしている文化や産業などについて、特徴的なことを表現する。これまで過ごしてきた地域との関わりから、地域に住み慣れた人でなければ気付かないような視点を重視する。

(2)「わたしが思う未来のいわて」の部

自分が希望する未来の岩手の姿（○○のような岩手になればいいな）を表現する。自分が関わっていきたいと思う、岩手の良さや特徴を活かした、岩手の未来が表現されているかを重視する。

7 応募方法

(1) チラシによる応募

- ・別紙のチラシの申込用紙に必要事項を記入し、FAXまたは切り取って郵便はがきに貼って下記青少年活動交流センターあて郵送する。
- ・チラシはコピーしたものでも可。また、青少年活動交流センターのHPからもダウンロードできる。

(2) Webによる応募

- ・下記青少年活動交流センターのHPにアクセスし、申込フォームに必要事項を記入して送信する。

(3) 応募にあたっての留意事項

- ・個人での応募はもちろん、グループでの応募も可。グループ応募の場合は、代表となる人の連絡先等を記入する。
- ・一人（一組）で応募できるのは、2つの部門に応募したとしても合計5点まで。

8 作品の審査及び賞品

(1) 審査方法

選考委員会での審査

- ・応募された作品について、選考委員会による審査を行い、優秀と認められる作品を選出する。
- ・選出数は、応募総数にもよるが、最大100点までの予定。

(2) 賞品

県産品 3,000円相当

- ・審査により優秀と認められた作品に応募した中学生に贈呈する。
- ・賞品の贈呈は、複数の作品が優秀作品として選出されても一人（一組）1品とする。

9 優秀作品の共有について

(1) 作品を冊子にまとめ、県内の全中学校へ配布

いわて希望塾について知ってもらう機会とするため、過去の事業の様子等も記載した冊子とする。

(2) 青少年活動交流センターのHPや広報、パンフレット、チラシ等に掲載

(3) 冊子やHP等での共有の際、作者の公表は実名ではなく、イニシャルとする。

10 応募・問い合わせ先

<応募先>

青少年活動交流センター 〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

TEL : 019-606-1763 FAX : 019-681-9078

<http://www.aiina.jp/seishounen> (Webによる応募先)

<問い合わせ>

青少年活動交流センターまたは、岩手県環境生活部若者女性協働推進室 (TEL:019-629-5336)